

平成30年度特定設備事故届出状況（遊戯施設）

番号	事故発生日	事故の分類	事故状況	建物用途	被害者の年齢層	人数	症状	被害程度	再発防止対策の状況
1	5/22	器具などに衝突する	乗船時に座席に左ひざの内側をぶつけ、下船後に歩行困難となった。	遊園地	20～64歳	1	左膝骨折	入院不要	今回の事故を受けて特に対策を講じることはない。
2	7/16	乗物の脱線や衝突など	ウォーターライドにて、2人乗りボートに2名で乗り、カーブ地点にて速度が速くなりバランスを崩し転倒した。	遊園地	20～64歳	1	左側頭部を強打	入院不要	<ul style="list-style-type: none"> ボートの乗車姿勢の案内を徹底する様、従業員に教育した。 走路の一部にウレタン減速帯を施した。
3	8/1	その他・不明	乗車時に座席の突起部分に着座し、下車時に出血を確認。リュックを背負ったまま着座しようとし、浅く腰掛けてしまったため。	遊園地	20～64歳	1	陰部裂傷	入院不要	<ul style="list-style-type: none"> 着座時にリュックを外し、深く腰掛けるようアナウンスを強化。（既に実施済み） 言葉が通じない方へも伝わるようピクトグラム等を利用した案内を検討。
4	8/18	乗物の脱線や衝突など	4人乗り浮き輪がスライダーの球体部分に入った時の傾きにより搭乗者同士が衝突し、その反動でスライダー部に接触した。	複合施設	20～64歳	2	目尻裂傷 後頭部打撲	3週間未満の入院	<ul style="list-style-type: none"> 搭乗者総重量の規制強化。
5	10/7	乗物の脱線や衝突など	3人乗り浮き輪がスライダーの球体部分に入った時の傾きにより搭乗者が浮き輪から投げ出されスライダー部に接触した。	複合施設	13～19歳	2	歯牙破折2本 後頭部打撲	入院不要 入院不要	<ul style="list-style-type: none"> 注意喚起案内の徹底 エントリーボックス内の水量安定用のオーバーフロー取り付け 球体内の散水量の調整
6	12/10	器具などに衝突する	乗車時に座席にロングコートが引っかかりバランスを崩し転倒した。	遊園地	20～64歳	1	右手首打撲 右頬打撲	入院不要	<ul style="list-style-type: none"> インフォメーションの強化 モニターの変更（乗車方法が詳しく入ったものに変更） 注意喚起看板設置
7	12/30	器具などに衝突する	乗車時に足を踏み外し、転倒した。	遊園地	13～19歳	1	右足首捻挫	入院不要	<ul style="list-style-type: none"> 利用者への注意喚起を再度徹底。
8	2/21	運行管理上の不注意による	乗車中に落とし物をし、運転終了後に利用者自身で回収しに行き、左手を負傷した。	遊園地	6～12歳	1	小指・薬指間の切り傷	入院不要	<ul style="list-style-type: none"> 手荷物が落ちた際は必要に応じて運転停止し、従業員が対応することを周知 荷物棚及びカゴを設置し事前に手荷物を預かるスペースを設けた。
9	3/18	運行管理上の不注意による	係員が乗車補助として抱きかかえ乗車させようとした際に、誤って手を離したことにより、バランスを崩して転倒した。	遊園地	5歳以下	1	頭部打撲 右臀部打撲	入院不要	<ul style="list-style-type: none"> 乗降車補助を行う際は、状態確認を確実に行うよう安全教育を実施し周知した。